

「障がい者家族会 秋桜」にて家族同士での交流や学習する機会を

他の家族から制度の事や年金の申請の事を聞けてよかった、他の家族と悩みを共有できて気持ちが軽くなった。など、家族ならではの悩みを話す機会や、障がいの内容や制度について勉強する機会も設けています。ぜひご興味のある方は下記までお問い合わせください。

○対象者：障がい種別に関わらず、障がいある方のご家族

○日時・場所：毎月第3木曜日13:30～のどか会議室にて
(変更の場合がありますのでお問い合わせください)

☆新会員募集しています。お気軽にお問い合わせください。

○連絡窓口：家族会秋桜事務局 (地域活動支援センターのどか 担当：辻本)
TEL・FAX：0747-53-2215



吉野コスモス会で一緒に働きませんか？

現在、吉野コスモス会では、パート職員(送迎)、正職員(相談・支援員)の求人募集をおこなっています。

☆職種/仕事内容

[1] 送迎(パート)：当会日中活動(障がい福祉サービス)を利用される方の事業所・自宅最寄り場所への送迎

[2] 正職員：障がいある方の日常生活における相談、生活・就労支援、福祉の情報提供等

☆給与 [1] 時給 896円～1,000円 [2] 月給 150,700円～226,600円 ※経験資格等により異なる

☆勤務時間・曜日

[1] ①7:00～9:30

②15:00～17:30の間の時間 ※週2～5回程度 ※①②両方の勤務可能な方、採用面で優遇

[2] 基本9:00～18:00(8:00～17:00) ※配属部署により変更あり

地域で生活する障がいある方々に真正面から向き合える人材を求めています。詳細等につきましては、法人本部(担当：竹林)までご連絡ください。(0747-64-8870)

後援会からのお知らせ

吉野 後援会コスモス会は、会員を募集しています。コスモス会の活動に共感し、活動を盛り上げて頂ける方など大募集しております。

詳しくは法人本部(担当：竹林)までご連絡ください。

☆特典☆

○機関誌「コスモス便」(年4回)と当事者中心でつくる「巻陽来復通信」をお届けします。

○吉野コスモス会イベント情報をお届けします。

会費：1口1,000円 ※何口でもご入会いただけます。当会事務所でも入会可能です。

郵便振替口座：特定非営利活動法人 吉野コスモス会後援会 00910-3-22560

コスモス便



<NO.36> 2023. 4

特定非営利活動法人 吉野コスモス会

〒638-0821 奈良県吉野郡大淀町下淵854-1

TEL/FAX 0747-64-8870

E-mail kosumosukai07@royal.ocn.ne.jp

ホームページ <http://yoshino-cosmos.ivory.ne.jp>



法人本部

時が経つのは本当に早く、NPO法人立ち上げから創世期の大変な時期を支え助けていただいた山方通夫前理事長の1周年が過ぎました。その当時、私たちは未熟で不安定な中、あなたの存在が私たちにとって心強い支えでした。1年経った今でも、あなたの不在はまだ私たちにとって深い痛みです。

あなたは私たちにとって頼りになる相談相手であり、地域との繋がりが薄い私たちを支えながら、地域との関わりを築く手助けをしてくださいました。吉野コスモス会の基本方針である「個人、団体、地域とのつながりを大切にして活動する」ことの重要性を改めて痛感しています。また温かく厳しいアドバイスや、的確な指導、私たちにとって大きな励みとなりました。あなたの存在がなければ、吉野コスモス会は今のよう形で活動を続けることはできなかったでしょう。

ただ、あなたが与えてくださったものは、支えだけではありません。あなたの言葉や行動、人柄が私たちの心に深く刻まれ、私たち自身も成長することができました。あなたが生前に教えてくださったことは、私たちにとって今でも大切な財産であり、これからも吉野コスモス会の理念である「障がいのある人もない人もともに暮らす社会」の実現に向けて努力を惜しまず取り組んでいきます。

山方さん、あなたの存在は私たちの中で永遠に輝き続け、その思い出は心に深く刻まれます。安心して見守っていてくださることを信じ、心からご冥福をお祈りいたします。

理事長 竹林 祐



新人スタッフ紹介

はじめまして、**栞谷美也子**と申します。以前、吉野コスモス会のグループホームで、世話人をさせて頂いたこともあり、お久しぶりですと言う方も居られるかと思ひます。昨年の10月から、吉野コスモス会で仕事をさせて頂き、半年になろうとしています。ういる工房では、沢山のメンバーさんと関わらせて頂き、その中で声掛けのタイミング等の支援の難しさを改めて感じている今日この頃です。4月よりういる工房からグループホームに異動になります。グループホームでの業務では、分からないことや不安なことも出てくると思いますが、頼もしい職員さんも沢山居られますので、少しずつ慣れて行けたらと思っています。ご迷惑をかける場面が多々あるかと思いますが宜しくお願い致します。



ういる工房（就労継続支援B型）

ういる工房が設立されて約10年になります。「メンバーに高い工賃（給料）を渡したい」「社会に喜ばれる仕事を提供したい」という想いから冷凍のお寿司、惣菜、おせちなど様々な商品を社会に提供してきました。順調に売上を伸ばし工賃を増額できたのは、一つ一つの仕事を一生懸命に取り組んできた結果、多くの企業様やお客様に支えてもらうことができたからだと感じております。今の繋がりでなく卒業したメンバーたち、職員、これまでに関わって頂いた皆様にも感謝しながら今後のよりよい発展に繋げていきたいと思ひます。



吉陽館（就労継続支援B型）

吉陽館は、令和5年3月31日をもって、活動を休止することとなりました。メンバーとご家族には1月18日に説明会を開き、「ショックだった」「移行先が見つかるのか心配」「休止までの期間が短すぎる」など様々な声を頂きました。生活リズムの安定や対人交流、仕事をして収入を得る喜びを4月以降も継続してもらうため、職員も全力で次の活動場を探すお手伝いをしました。ほとんどのメンバーが次の活動場に移ることになりました。環境の変化に対する不安も大きいと思ひますので、今後も関係機関と共に関わりを継続します(引継ぎ事業所：ういる工房)。休止後の方向性については、一年をかけて検討し決定する予定です。また、広報誌等にて報告させていただきます。今までのご支援に心から感謝申し上げます。



吉野コスモス会ハウス（共同生活援助事業）

～つどいハウスの1階トイレがキレイになりました！！～

今までは男性用小便器や個室の仕切、ドアがあったためトイレの中が狭く、転倒時等すぐに気づげることができないといった危険性がありましたが、去年6月に郵便年賀寄付金を頂いたことで、トイレ内を改修し、新しい洋式便器の設置や、床のバリアフリー化を行い、より安全で快適なトイレになりました。入居者の方も「キレイになって嬉しい。」
「トイレの中の段差が無くなって良かった。」と喜んでくださっています。



かくぶもん 各部門からご報告



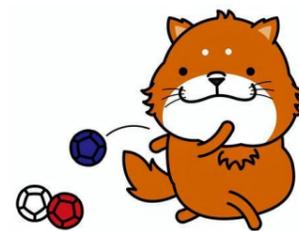
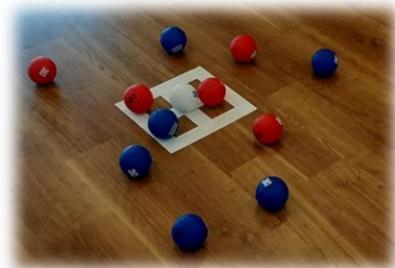
生活相談センターのどか（市町村委託事業）

私が入職した際の頃、前理事長が勉強会を開いて下さいました。その中で覚えているのは「質と量」の哲学の話です。質と量は、量が多くなることで質も良くなり、また質が良くなれば量も増えるという深い関係にあります。相談の仕事で言えば、多くの利用者に関わる相談員（量）の方が、相談能力（質）が高く、その相談能力（質）を他の相談員にも伝えていけば、事務所としてより多くの利用者に関わること（量）ができます。さらに他の事業所にも広げていくことで、地域内の相談能力（質）の向上に繋げることや、地域にとっての支援（量）ができるようになります。今思えば、この勉強会で前理事長はたくさんの想いを込めて話して下さいました。今の自分があることに感謝し、初心忘れず！ですね。



地域活動支援センターのどか（市町村委託事業）

のどかでは第6回ほっとはーと南和のつどいで取り組んでいたパラスポーツ、ボッチャの用具をこの度CACグループ様よりご寄贈頂きました。以前よりメンバーさんからボッチャを体験してみたいという声があったのですが、ボール等の用具を準備することが難しく、ボッチャをプレイすることができていませんでしたが、用具をご寄贈頂いたことでそれを叶えることができました。さっそく3月に実施した「お疲れ様会」のプログラムに取り入れてメンバーさんに体験して頂くこと、はじめはボールにどれだけ力を入れたらいいのかわからず戸惑う方もおられましたが、徐々に慣れてこれ、最後には白熱したゲームになりました。今度ものどかのレクリエーションの中に取り入れて、定番化していきたいと考えています。



編集後記

【春植えざれば秋実らず】

メンバーさんも職員も、良い花を咲かせ実を实らせるために挑戦や努力、勇気という種を日々撒いています。種を撒かず実りを待っても良い結果は訪れない。様々な取り組みの中で種をまき、経験という糧を得て、それぞれの花を咲かせ、実を实らせ大切にしながら頑張っています。

